



# ふんしんせいき

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.31

2021年3月発行

## みんなで育てる多文化共生



(写真左)  
住みやすいまちについて外国人、日本人両住民の意見を聞くワークショップの様子 (2020年8月、松任文化会館にて)

(写真下左・中)  
多文化共生の第一人者である(一財)ダイバーシティ研究所代表理事の田村太郎氏を招いて記念講演会を開催 (2020年10月、市民交流センターにて)

(写真下右)  
白山市多文化共生のまちづくり推進指針 (概要版)



少子高齢化による労働力不足の影響等を受け、白山市で暮らす外国人が増えています。それに伴い、外国籍または外国にルーツのある幼児や児童生徒も増加しています。今や外国人は地域の担い手、ともに暮らす地域の仲間です。そこで昨年10月、市は「白山市多文化共生のまちづくり推進指針」を策定しました。

市国際交流協会は、多文化共生の推進において、多くの情報やノウハウ、多様な人材が集まっている地域の中核的な組織であり、行政に比べて迅速で柔軟な対応がしやすく、きめ細やかな事業や支援が可能です。これからも行政と連携しながら、外国人も日本人も住みやすいまちづくりを推進していきます。

### C・O・N・T・E・N・T・S

■ 特集 みんなで育てる多文化共生	1 ~ 3
■ 国際交流サロンのページ	4 ~ 5
■ HIA だより	6 ~ 7
■ ホームステイ交流 OB コーナー	7
■ HIA からのお知らせ	8

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

多文化共生のまちづくりは、国連が掲げる持続可能な開発目標 (SGDs) の理念「誰一人残さない」(No one left behind) に通じています。

# 特集

外国人住民が、言葉の壁があることで行政サービスを受けられないことがないように、市国際交流員や当協会の通訳サポーターが出向き、言葉や文化の通訳を行うコミュニティ通訳サポートを行っています。また、日本語初期指導を行う日本語サポーターは、外国籍児童生徒が在籍する小中学校長の派遣依頼要請を受け、「地域の支援者」として協力を行っています。

## ●コミュニティ通訳サポート

去る1月19日、鶴来保健センターから依頼を受け、ダニエル国際交流員が英語のコミュニティ通訳を行いました。サービスを利用したのは、3歳4ヶ月健診を受診した山ろく地域にお住まいのシンガポール国籍のご家族です。終了後、「保健師やお医者さんと細かいところまでコミュニケーションができたので助かった。日本脳炎など日本特有のものもあり、説明を受けてよく理解できた。」と安心した様子でした。



◀3歳4ヶ月健診で通訳を行うダニエル国際交流員(左の写真右端)と通訳サービスを受けたシンガポール国籍のご家族(右の写真)いずれも、鶴来保健センターにて

## ●子ども日本語サポート

現在、市内の小中学校で、日本語サポーターの支援を受けているのはフィリピン、ベトナム、ネパール籍の5名の児童生徒です。来日してまもない児童生徒もいれば、来日後数年になる児童生徒もいます。日常会話(生活言語)は問題なくても、授業での日本語(学習言語)は十分に理解できない場合があるため、週に1~2日の決まった時間に別室で日本語指導の協力を行っています。



◀昨年の10月下旬に家族とともに転入し、現在、松任小学校5年生のネパール国籍のカルキ・スバサナさん(11歳)。学校では算数と絵を描くことが好きです。母語はネパール語ですが、英語も得意です。学校が楽しいと話すサナさんの将来の夢は、「弁護士」になることです。



▲学校以外でも放課後や土日に国際交流サロンに通い日本語の指導を受けています。(国際交流サロンにて)

### 白山市多文化共生コミュニケーション支援事業

言葉が不自由な外国人住民と行政機関との橋渡しを行うコミュニティ通訳と外国人児童生徒等への日本語支援を行うサポーター派遣制度です。サポーター人材は、当協会のサポーター登録者等、この事業の趣旨に賛同いただく方々です。

#### (1) コミュニティ通訳サポーター

**概要** 公的機関と外国人住民間の通訳・翻訳を行います。

#### (2) 子ども日本語サポーター

**概要** 市内の小中学校において、外国人児童生徒等への日本語初期指導や母語での通訳・翻訳を行います。

※お問い合わせ・お申し込みは、市役所国際交流室(TEL 076-274-9520)まで



# あなたにとって **住みやすいまち** とは？

外国人住民に聞きました。

- ① 名前    ② 出身国    ③ 職業    ④ 白山市での滞在年数    ⑤ 日常的に使う言語    ⑥ インタビュー



- ① スーザン・メイさん (28歳)    ② オーストラリア  
 ③ 白山手取川ジオパーク推進協議会専門員    ④ 1年半    ⑤ 日本語  
 ⑥ **差別がなく人間が優しいまち。誰とでも気軽に触れ合えるコミュニティイベントを。通訳サポートや生活情報の提供を。**

国や性別の違いに関係なく、一人の人間として接してくれるまちが住みやすいまちです。欧米人、女性だからと特別視されることが多いです。物理的な希望として、もう少しバスを増やしてほしいです。

あとは、お祭りを含め、もっとコミュニティイベントがあるといいなあと思います。例えば、フリーマーケットや市場みたいなもの。そこで気軽に人と話せるからです。そして、そのイベントは外国人住民もウエルカムなものであってほしいです。多くの外国人は、日頃からどうしても外国人どうしで集まってしまう、日本人と接する機会が少ないです。

私が初めて日本に来たのは、留学生の時です。大学では、留学生のために、いろんなことをいっしょにやってくれる通訳サポーターができました。例えば、銀行で口座をつくる、病院に行く時は同行して教えてくれました。来日あるいは引っ越ししてまもなくは、言葉も地理も全くわかりませんので、必要な人へのこのような通訳サービス（有料でもOK）があるといいと思います。また、私たちはわからないとすぐにネットで調べますので市のホームページでは、外国人向けの生活情報も充実してほしいです。



- ① 伍秀 (う しゅう) さん (35歳)    ② 中国    ③ 会社員    ④ 6年半  
 ⑤ 中国語と日本語を相手によって使い分けています。  
 ⑥ **賑やかなまちが好きです。もっと町内会活動に若い世代も参加しては。**

国際結婚をし、子どもが6歳の時に、中国から主人の実家のある美川に引っ越して来ました。日本語も文化も全くわからなかったのですが、お義母さんが生活ルール、ご近所とのつきあい方、子どもの入学準備、日本食の作り方で、たくさんのことを教えてくれたことは大きいです。日本人はお願いレベルで、ルールを守ることがすごいなあと思います。マスク着用にしてもそうです。

ごみの分別で外国人はマナーが悪いとよく言われますが、わざと守らないのではなく、日本のごみ分別ルールが難しくわからないからです。また、ある程度理解しても、それが習慣になっていないからです。私も来日して5～6年たってようやく無意識に（分別が）できるようになってきました。ですから、日本人は、外国人にはルールやマナーを丁寧に教えてあげてほしいです。そして、外国人はそれを守ろうと意識して慣れていく努力をしてほしいです。

白山市は食べ物（特に魚）が美味しいですし、まちがきれいだと思います。でもただ一つ言いたいことがあります。若い人たちは、なぜ町内会の行事に参加しないのでしょうか。私は、運動会やバーベキューなどに参加したいけれど、同世代の人があまりいないので、行かなくなりました。もっと、若い世代も自分たちの町の行事にみんなで参加してほしいかたがでしょう。その方が楽しいと思います。その点、一年に一度のおかえりまつりは、たくさんの人が集まり、まちがとても賑やかになるので大好きな行事です。



- ① (左から) ルオン テ サンさん (21歳)、ディン ホン ソンさん (24歳)  
 ② ベトナム出身    ③ とともに技能実習生  
 ④ 11ヶ月 (サンさん)、1年2か月 (ソンさん)    ⑤ ベトナム語  
 ⑥ **自分の夢を叶えるために、日本でたくさん働きたいです。**

来日した途端にコロナが広がり、仕事が減りました。今では、週に3日の勤務となり、休みが増えました。たくさん働いてお金を貯めようと思ってきたのに、本当に残念で悲しいです。もっとたくさん働きたいです。できれば日本で5～7年間働いて、ベトナムにある日系企業で通訳として働きたいです (ソンさん)。私は、母国でレストランなど自分のお店を持つのが夢です (サンさん)。

今は時間がたくさんあるので、その時間を日本語の勉強のために使っています。国際交流サロンに来れば、日本人と話して日本語の勉強になるので、週に2日通って勉強しています。

白山市は、景色がきれいです。協会のツアーで白峰へ行ったことがあります。とてもきれいなところでした。この間の雪は、最初はうれしかったですが、2日目からは、とても困りました。

※国籍に関係なく誰もが安心して元気に暮らせるまちづくりを目指す「白山市多文化共生のまちづくり推進指針」は、市ホームページのこちらからご覧になれます。  
 同指針の概要版（リーフレット）は市国際交流室及び国際交流サロンで配布しております。







# “サロンのページ”

## 白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00  
 休館日 月曜日（月曜日が祝日でも休館）  
 場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任文化会館2階）  
 TEL/FAX 076-274-3371  
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp  
 HP <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>  
 国際交流サロンのSNSでつながりましょう。  
 LINE公式アカウントではイベント情報をお知らせしています。



### 日本語部会

#### 最近の日本語クラス

例年、冬の日本語クラスは生徒が少なくなりがちですが、今年は多くの実習生たちが真面目に通い続けてくれています。頑張っているのは学習者だけではなく、日本語サポーターさんからも、日本語教育に必要な知識を問う「日本語教育能力検定試験」に合格されたとの報告がありました！新たにサロンで勉強したいという学習者の方も加わって、やる気がこちらまで伝わってきます。

？わかりますか？  
 大雨……おおあめ  
 大雪……おおゆき  
 大震災…だいしんさい



▲熱心に勉強する実習生みなさん

大〇〇は「だい」か「おお」か？日本人はすぐに答えられることも外国人には難しいです。「大地震」はどうでしょうか。これは日本人でも分かるようです。

#### 日本語能力試験に合格しました！

「日本語能力試験」は、日本語を母語としない人たちの日本語能力を測定する試験として、1984年から実施されています。試験のレベルはN1～N5まで5つあり、N1が一番難しく合格率も低くなっています。

今回、昨年12月の試験を受験したサロン学習者の皆さんから合格の吉報が届きました！

#### 《N1 合格者》

ダオ・ヴァン・トオオンさん  
 グエン・ティ・ゴク・ジェウさん

#### 《N2 合格者》

ドー・タイン・ルアンさん  
 ファム・ティ・トゥイ・ズオンさん

#### 《N3 合格者》

ルオン・テ・サンさん

学習者たちの努力が実った結果です。合格おめでとうございます！



▲最難関 N1 に合格したトオオンさん(左)とジェウさん(右)

### 国際理解部会

#### 国際理解講座「世界の人々にやさしい 食のバリアフリー」

11月20日(金)

ハラル、ビーガン、ベジタリアンなど、白山市内でも食の多様化が進む中、1.2.3Labo（ひふみラボ）代表で料理研究家の菊地代緒恵（きくちよしえ）先生をお招きし、プラントベース料理（※）についてお話しいただきました。

講座では、世界の多様な食ルールの紹介や食の選択が環境問題へ及ぼす影響などをグローバルな視点からお話しいただき、参加者も「食の多様性を学ぶことができた。」「もっと食に対して意識を高くしたい。」と語っていました。講座の後半には、大豆ミートを使った酢豚やヤムウンセンの試食もありました。



▲講師の菊地先生

※動物性の原料を使用せず、植物由来（プラントベース）で作った食べ物や飲み物を取り入れる食事方法

### 共生交流部会

#### 「2020 国際交流 年末交流会オンステージ」

12月20日(日)

協会の年末恒例イベント「国際交流の集い」を、今年は新型コロナウイルス感染拡大に配慮しながら、松任文化会館の大ホールで行いました。当日は、協会員、外国人住民、県内大学生など80名を超える参加者が集まり、お琴の演奏、ベトナム人技能実習生による日本語スピーチ、海外からのビデオメッセージなど、ステージ上の発表を楽しみました。

▶技能実習生による日本語スピーチ。ベトナム人のサンさんは、母国のお母さんへ向けた想いを語り、とても感動的なスピーチとなりました。



◀帰国した元サロン学習者6組の方からのビデオメッセージを上映しました。

▶星稜大、金城大の学生による多言語じゃんけん大会。中国、フィリピン、ベトナムのじゃんけんについて紹介してもらい、その後は会場全員で景品をかけてじゃんけん勝負！



# 子育てママ交流会「くれよんカフェ」 -NPO法人おやこの広場あさがおと連携

サロンでは、地域の子育て支援拠点であるNPO法人「おやこの広場あさがお」と連携し、外国人ママの子育てを支援しています。現在、子育ての悩みや相談、友達作りの場として、子育てママ対象の「くれよんカフェ」を2か月に1回ペースで開催しています。

同あさがおの川上所長には毎回ご参加いただき、予防接種、入園・入学の準備、好き嫌いのことなど、悩み相談の強力な助っ人となっています。

今後の開催日はサロンフェイスブック等でお知らせします。  
外国人ママと交流したい日本人ママの参加も大歓迎です！  
お気軽にサロンまでお問い合わせください！



12月には、クリスマスオーナメントを作りました。ママたちからは、「手を動かしながら、おしゃべりして良い気分転換になった」との声が聞かれました。

## クオンさん（ベトナム出身）千代野地区で講演 1月31日（日）

外国文化サポーターであり、市内の組合で通訳者として働くクワン・クオンさん（ベトナム出身）が、千代野公民館で講演を行いました。「ベトナムってどんな国？」と題して、ベトナムの人々の暮らしや、日本に来て驚いたことなどを話しました。参加者からは「日本でベトナム食材はどこで買いますか？」、「ベトナムの気候はどうですか？」など、たくさんの質問が出ました。

主催者である千代野東三丁目町会長の加藤さんは、多文化共生社会に向けて「これから皆さんの周りには外国の方が身近な存在になってきます。ぜひ興味を持って話しかけてほしい」と話されていました。



▲ベトナムが身近な国に（千代野公民館にて）

## 成人式で振り袖の晴れ姿 -着付けサポーターが協力 1月10日（日）

日系ブラジル人三世の山口瑛凜華（えりか）さんが、サロンで成人式の着付けを行いました。お母さんのデイジーさんは長い間、日本語の勉強でサロンに通っており、瑛凜華さんも小学生の頃から当協会のイベントにご両親と一緒に参加していました。

現在、公立小松大学に通う瑛凜華さんが成人式を迎えるにあたり、デイジーさんから振り袖の着付けについてサロンに相談があり、成人式当日、着付けサポーターがお手伝いしました。

デイジーさんの職場の方が貸してくださった色鮮やかな振り袖姿にご両親は目を細め、みんなで瑛凜華さんの成長を喜びました。ご成人おめでとうございます！



◀成人式が行われた松任文化会館前でご両親と記念撮影する瑛凜華さん

## 友だちの輪

（外国人市民を紹介するコーナーです）

### ドー・スアン・ズオンさん （23歳、ベトナム出身、北成町在住）



皆さん、こんにちは！

私はズオンと申します。今年、23歳になります。2019年11月にベトナムから日本に来て、今2回目の冬を迎えています。

白山市の天気は雨が多く、冬は雪がたくさん降ります。この前の大雪は、皆さんの仕事や生活に大きな影響を与えました。

今コロナで多くの人々が失業しました。今年はすべてが良くなり、皆さんが通常の生活に戻ることを願っています。日本で色々な活動に参加し、役立つように頑張ります。

まだまだ日本語が下手ですが、皆さんどうぞよろしくお願いします。

## Happy News!!

前月号に引き続き、サロンに赤ちゃん誕生のおめでたいニュースが届きました。

日頃、サロンで日本語を学んでいるフィリピン出身で主婦の片山エミリー（横町）さんです。



フィリピンから国際結婚で日本に来て1年経ちました。多くの方々のお世話になり、本当に幸せです。

昨年の12月28日に、長女、宝塔（たから）が誕生しました。命の尊さを自覚した人間に育ててほしいです。多くの方々への感謝を胸に、幸せな家庭づくりと、我が子が世界市民として活躍できますように、がんばってまいります。



# H.I.A. だより

## 3都市(ペンリス・藤枝市・白山市) オンライン会談

11月6日(金)

昨年、ペンリス市との親善友好都市提携30周年を記念し、静岡県藤枝市とともに公式及び民間訪問団がペンリス市を答礼訪問する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となりました。そこで、3都市の首長や国際交流協会の代表がオンラインで対面し、それぞれが近況報告を行うとともに、コロナ禍における交流の在り方などについて、意見交換を行いました。

画面を通して旧交を温めることができたほか、ペンリス市長からは、「青少年のホームステイ交流を大切にしたい、コロナで行き来が出来ない間は、このようなオンライン交流を検討してみても」と提案がありました。



▲3都市オンライン会談の様子

## カポエイラ世界大会優勝者報告

1月21日(木)

松任中学校1年生の舘あかりさん(平松町)が、世界カポエイラ連盟主催のオンラインによるカポエイラソロ大会U14女子の部において、見事優勝されました。

カポエイラは、格闘技、アクロバット、ダンスのような動きを伝統的なブラジルの楽器が奏でる音に合わせて行うブラジル独特の芸術の形式です。当協会とは、保護者の利彦さんが会員でもあり、過去に、HIA国際交流の集いで同団体の子どもたちに演武していただいたというご縁があります。

市長表敬では、優勝の報告のほか、池崎代表からカポエイラのPRがありました。



▲市長や教育長と記念撮影

## 「尾口のでくまし」英語紙芝居YouTubeで公開

11月15日(日)

姉妹都市・米国コロンビア市ゆかりの人形浄瑠璃研究家、マーティン・ホルマンさん(徳島県在住)を本市に招き、人形浄瑠璃「尾口のでくまし」の英語版動画完成記念イベントを行いました。

ホルマンさんは、集まった協会の会員や金沢国際高専の学生たちに、海外から見た人形浄瑠璃の魅力や、ご自身が座長を務める「徳米座」の活動について紹介したほか、東二口文弥人形浄瑠璃保存会の皆さんとも親交を深めました。翌日の市長表敬では、ホルマン氏の功績を称え、山田市長から国際友好表彰を贈呈しました。

ホルマンさんが英訳した「酒呑童子」の英語版紙芝居動画はYouTubeで公開中、残る「大職冠」「源氏烏帽子折」の2演目については、3月中旬に公開予定です。お楽しみに！



◀東二口文弥人形浄瑠璃保存会会員から“でく”の使い方を教わるホルマン氏(右)

▼イベント参加者全員で集合写真(東二口歴史民俗資料館にて)



## 海外の児童生徒と動画メッセージ交流【石川小学校】

2月9日(火)



▲動画を視聴する石川小6年生

海外の姉妹都市の児童生徒と石川小学校6年生43名が動画交流を行いました。昨年10月に同小の児童が英語で自己紹介したあと日本の学校について発表したメッセージ動画を海外5都市に送りました。そのお返しとして、アメリカ、中国、オーストラリアから返事の動画が届き、2月9日、視聴しました。届いた動画には、「皆さんと友達になりたいです」「いつか私たちの国に来てください」などのメッセージがありました。動画を見終わった児童たちは、「いつか行ってみたい」と海外に思いをはせていました。

### 【海外の姉妹都市から届いた動画】



▲アメリカ・コロンビア市ヒックマンハイスクールの生徒による日本語での自己紹介



▲中国・溧陽市溧陽中学校生徒による英語での自己紹介



▲オーストラリア・ペンリス市小学生による学校紹介



## ホームステイ交流OBコーナー

市では30年以上に亘って親善友好都市3都市と中学生・高校生を対象にホームステイ交流を行っています。(2020年はコロナ禍で中止)

本コーナーでは、かつてホームステイ交流事業に参加したOB・OGの皆さんからのお便りを通して、青少年期に体験した同事業との関わりについてご紹介しています。

いわむら たくや

### 岩村 卓弥さん(美川今町出身)

みかわいままち

2000年(平成12年)度、ボストン町中学生ホームステイ交流に参加。金沢二水高校卒業後、カリフォルニア大学ロサンゼルス校・ハーバード大学院に留学。ニューヨーク、ベルリン、シンガポールでの海外勤務を経て、2020年、ランドスケープ設計事務所SOMEWHERE DESIGN STUDIOを設立。同事務所代表。東京都在住。

### 「風景に出会う旅」

私の業種はランドスケープアーキテクチャーと言って、風景を建築する職業である。日本ではあまり馴染みがない職業だが海外での認知度は高く、職能として確立されている。求められれば世界各地に赴き、その土地の風土・文化を理解し、人々の暮らしの発展を考えてそこにしかない場所を作る仕事。具体的には広場・公園・庭園・墓地・農園などの屋外空間を設計している。旧美川町で生まれ育った所謂「田舎の子」であった私が世界を舞台としたこの素晴らしいライフワークに巡り会えたそのきっかけは、やはり14歳の時に体験したイギリス・ボストン町での滞在経験があったからだろう。

海外渡航歴が無く、飛行機にすら乗ったことのなかった当時の私にとってボストンでの経験は全てが真新しいものだった。そこでは14年間私が生きてきた風景とは街の匂いが違い、人の表情が違い、流れている音楽が違っていた。そしてそこに住む人々が誰よりもその風景を愛していた。風景そのもの以上に、人々から感じる「私の大切なものは、ここにあるから大丈夫」という安心感が、思春期真っ只中の私にとってとても新鮮に感じられた。これからもっとたくさんの風景に出逢い、そこに寄り添う穏やかな人の心に触れたいと思った。実際、大学以降は留学をして世界各地の風景を目にしてきたのだが、気づけばあれから20年以上たった今もその熱は冷めていない。ただ当時と違うことは旅人として風景を眺める側ではなく、デザイナーとして風景を作る側になっていること。最近独立して立ち上げたスタジオは「SOMEWHERE」と名付けた。2000年夏にボストンで感じたそこにしかない「どこか」に出逢う感動を求めて。



▲岩村さん(中央)とホストファミリー(2000年、ボストン町にて、美川中2年の時)



▲イタリアベネチアにて、建築ビエンナーレに参加していた頃(2016年)

◎派遣生OBの皆さんからの投稿をお待ちしています。市役所国際交流室 [toshikouryu@city.hakusan.lg.jp](mailto:toshikouryu@city.hakusan.lg.jp)まで。

# H.I.A.からのお知らせ

令和2年度会費を納めていただいた特別会員（企業・団体）の皆さんです。厚くお礼を申し上げます。（敬称略、50音順）

No.	名 称
1	(株)あさがおテレビ
2	(株)浅野太鼓楽器店
3	石川情報交流事業協同組合
4	医療法人社団 白山会
5	(有)印刷のシコー
6	(株)EIZO
7	(株)加藤建設
8	学校法人 金城大学短期大学部
9	協和道路(株)
10	ブランドホテル白山
11	弁護士法人 兼六法律事務所 白山事務所
12	エス・ディ・エス(株)
13	(株)三光製作所

No.	名 称
14	(株)車多酒造
15	(株)スノーエリアマネジメント白山
16	千代野建設(株)
17	(有)ツクダ自動車
18	鶴来商工会
19	鶴来ライオンズクラブ
20	手取川七ヶ用水土地改良区
21	(株)天龍工業
22	トウエイ工業(株)
23	(株)トスマク・アイ
24	中村留精密工業(株)
25	(株)永瀬商事
26	(株)西川電機工業所

No.	名 称
27	ニッコー(株)
28	(株)日本旅行 金沢支店
29	能登印刷(株)
30	白山石川ロータリークラブ
31	白山商工会
32	白山商工会議所
33	白山青年会議所
34	(株)羽田合金
35	白山ロータリークラブ
36	白山市北消防団
37	白山市体育協会
38	白山市町会連合会
39	白山市日本中国友好協会

No.	名 称
40	白山市文化協会
41	白山市ロシア協会
42	(有)フジタ印刷
43	(株)北國銀行松任支店
44	前田印刷(株)
45	松任市農業協同組合
46	松任土地改良区
47	松任ライオンズクラブ
48	美川商工会
49	美川ライオンズクラブ
50	(株)メープルハウス

以上50社（団体）

## 公式YouTube CIRチャンネル公開中

自然大好きのダニエル国際交流員（CIR）が本市の魅力在海外向けに動画で紹介しています。

これまでサイクリング、パラグライダー、スノーボードダイナミックな体験の数々を収録しており、動画はやさしい英語で配信し、日本語字幕もついていますので、日本人でも楽しめます。

現在、動画投稿サイト「YouTube」の白山市公式チャンネルにて公開していますので是非、ご覧ください。

市公式チャンネルはこちらから→



## 当協会が県社会福祉協議会長表彰を受賞

令和2年度石川県社会福祉大会において、当協会が県社会福祉協議会長表彰を受賞しました。毎年、地域福祉の向上で顕著な功績のあった県内の各種団体を表彰しており、当協会は長年に亘り、日本語支援や相談窓口として外国人住民の福祉の向上に努めてきた実績が認められたものです。

10月27日に県地場産業振興センターで開催された表彰式に福田会長が出席し表彰状を授与されました。

## 元外交官・寺田輝介氏より 協会活動にご寄付

平成29年度の市政功労者特別表彰受賞者で本市とゆかりの深い元外交官の寺田輝介氏（東京都）より、草の根の多文化共生・国際交流協会活動に役立てると、協会に10万円のご寄付がありました。外国人住民向けにやさしい日本語での情報発信の充実をめざし、協会ホームページのリニューアル費用等に充てさせていただきます。ご厚志ありがとうございました。

## 国際交流サロン・イベント お気軽にどうぞ！

### 「ダニエルとサロンでTALK」

国際交流員のダニエルと英語や日本語を交えながら、会話で交流を楽しみませんか？

初 級：毎週水曜日 14：00～15：00

中 級：毎週水曜日 15：30～16：30

参加費：無料



### 「テイさんの中国語カフェ」

国際交流サロン職員で中国出身の山村テイさんと中国語や中国のことをお話しましょう！

毎月第3木曜日 13：30～14：30

参加費：無料



※いずれも人数制限のため予約が必要です。参加の際には、検温、マスクの着用にご協力をお願いします。

## 募集の申込み・問い合わせ

国際交流サロンまで Tel&Fax：076-274-3371

E-mail misalon@asagaotv.ne.jpまで

## 編集後記

今や世の中にすっかり定着した感のあるWeb会議。最近はWebとセミナーを掛け合わせたウェビナーも広まっており、SNS社会を下地に驚くべきスピードで浸透しています。協会でも、学習会や講演会の開催等に積極的に取り入れています。何といたっても、県内外どころか国内外を問わず、職場から、自宅から、手持ちのスマホでも参加できる手軽さが強み。興味はあるけど、わざわざ東京までいくのもね…ということがなくなりました。一方で、この頃は日本各地の講演会の案内が届くので、取捨選択も必要になってきました。何でもそうですが、使い方が重要ですね。（N）

発行 ■ 白山市国際交流協会 (Hakusan International Association)  
事務局 / 白山市役所観光文化スポーツ部国際交流室

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

白山市国際交流サロン

TEL・FAX 076-274-3371 E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp